6382-9155 383-1447 消防課 shobo@city.suzuka.lg.jp

マイナ救急で命を守る

市消防本部は、救急業務の 迅速化・円滑化を図るため、 マイナ保険証(マイナンバーカ ードの健康保険証)を活用し た救急業務(マイナ救急)を実 施しています。もしものときに 備えて、マイナ保険証を携行 しましょう。



マイナ保険証を活用して、システムから早期に 情報を閲覧できるため、次の効果があります。

- ・傷病者の正確な情報が得られる。
- ・傷病者や家族が書類などを準備し、詳しく説 明する負担が軽減される。
- ・得られた情報を基に、応急処置が迅速に開始 でき、また、搬送先の病院が適切に選定できる。
- ・搬送先の病院では、治療の事前準備ができる。

実際に搬送された方や救急隊の声

搬送された方

緊急時で慌てていて、過去に受診し た病院や服用している薬など思い出 くせなかったので、助かりました。



救急隊

高齢の夫婦から伝えられた既往歴や 薬剤の情報が曖昧でしたが、マイナ保 険証を活用することで、正確な情報を 把握することができました。



マイナ保険証を使った救急搬送の流れ

①119番通報

指令員が「どこで」「だれが」 「どうした」を聞き取り、併せ てマイナ保険証の用意を 依頼します。



②救急隊が到着

傷病者本人から同意を得て マイナ保険証を受け取りま す。



③情報の閲覧

マイナ保険証を端末機器に 差し込み、氏名や生年月日、 既往歴や病院の受診歴、処 方薬などの情報を、システ ムから閲覧します。



④病院へ搬送

閲覧した情報から、搬送先の 病院を選定・連絡して向かい ます。



マイナ保険証を携行しましょう

今年の6月から約2カ月間行った実証事業では、 マイナ保険証の携行があり、本人などの同意を 得て医療情報を閲覧できたのは、全救急搬送人 員の約18%(およそ5人に1人)でした。

また、マイナ保険証を携行していた方の約98%で医療情報の閲覧ができました。

救急現場では、さまざまな手段で情報を集める

必要があります。得られた情報を基に、応急処置 を迅速に開始し、状態に応じた病院を選定する ど、正確な情報を迅速に得ることは、命を守る。 つながります

もしものときに備えて、マイナンバーカードの取 得、健康保険証の利用登録、普段からの持ち歩 きにご協力をお願いします。

Oマイナンバーカードについて

€327-5056 (鈴鹿市マイナンバーコールセンター)
€0120-95-0178 (マイナンバー総合フリーダイヤル)

〇マイナ救急について

382-9155 (市消防本部消防課)

